

## 施設併設型・一体型小中学校等の事例

### ■豊島区立池袋本町小学校・池袋中学校（東京都豊島区）

#### 概要・沿革

- ・旧池袋第二小学校・旧文成小学校の統合新小学校と池袋中学校の新校舎を同一敷地内に建設し、平成28年より小中併設型連携校となった。

#### 施設の配置

- ・小・中学校が同一敷地内にあり、道路を挟んで北側に中学校のグラウンドがある。
- ・小学校と中学校は別個に運営されているが、「シェアリング（共有）」の概念のもと、小中学校の間に共有エリアを設け、学習情報センター、ホール、職員室等を置いている。

#### その他の特徴

- ・開放的な外壁やフェンスを用いて地域から活動の様子が見えるようにする、敷地の周囲に桜並木や植え込み、地域の人が使えるベンチを配置するなど、地域との連携を意識したつくりになっている。
- ・体育館は、地域の防災拠点としての機能を重視して小中学校それぞれに配置し、太陽光発電やマンホールトイレなどの設備も充実させている。

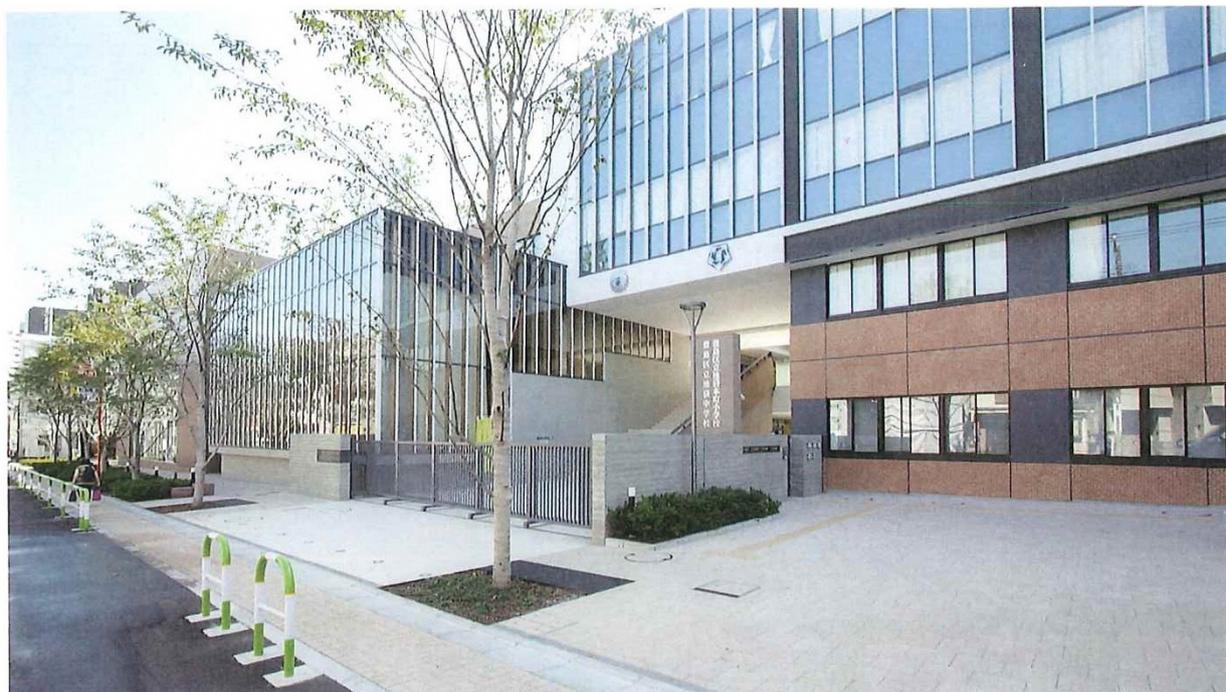


図1：学校正面



図2：学校鳥観図

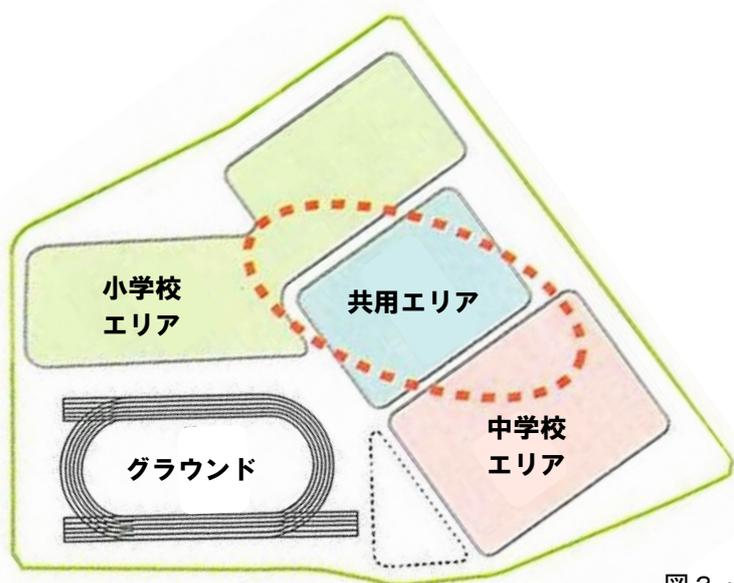


図3：「シェアリング」の概念図（南側敷地部分）

出典

図1：『School Amenity』2016年12月号, p. 12, ボイックス株式会社

図2：豊島区ホームページ

図3：『School Amenity』2016年12月号, p. 20, ボイックス株式会社 掲載の図をもとに作成

## ■品川区立豊葉の杜学園（東京都品川区）

### 概要・沿革

- ・荏原第三中学校・荏原第四中学校が統合された豊葉の杜中学校と、杜松小学校・大間窪小学校が統合され、平成25年に施設一体型小中一貫校として開校。平成29年より義務教育学校となった。

### 施設の配置

- ・道路を挟んで北棟・南棟に分かれており、3階の連絡通路で接続している。
- ・北棟には地域センターが接続しており、大きく、小中学校施設、体育施設、地域センターと3つに動線を3つに分けたゾーニングがされている。プールは地域センターとの接続部分にあり、地域に開放されている。
- ・南棟には小中学校施設幼保一体施設があり、敷地南側にグラウンドがある。
- ・敷地内に学童保育がある。

### その他の特徴

- ・植栽や幼保一体施設、放課後子ども教室事業「すまいるスクール」用の教室を街路に面して整備し、地域に活気をもたらすよう計画されている。



図1：敷地間の道路からみる連絡通路と北棟



図2：校舎中央のラーニングセンター  
多目的スペース・図書室・コンピュータ教室  
等を集約して配置した。  
異学年の交流給食も行われる。

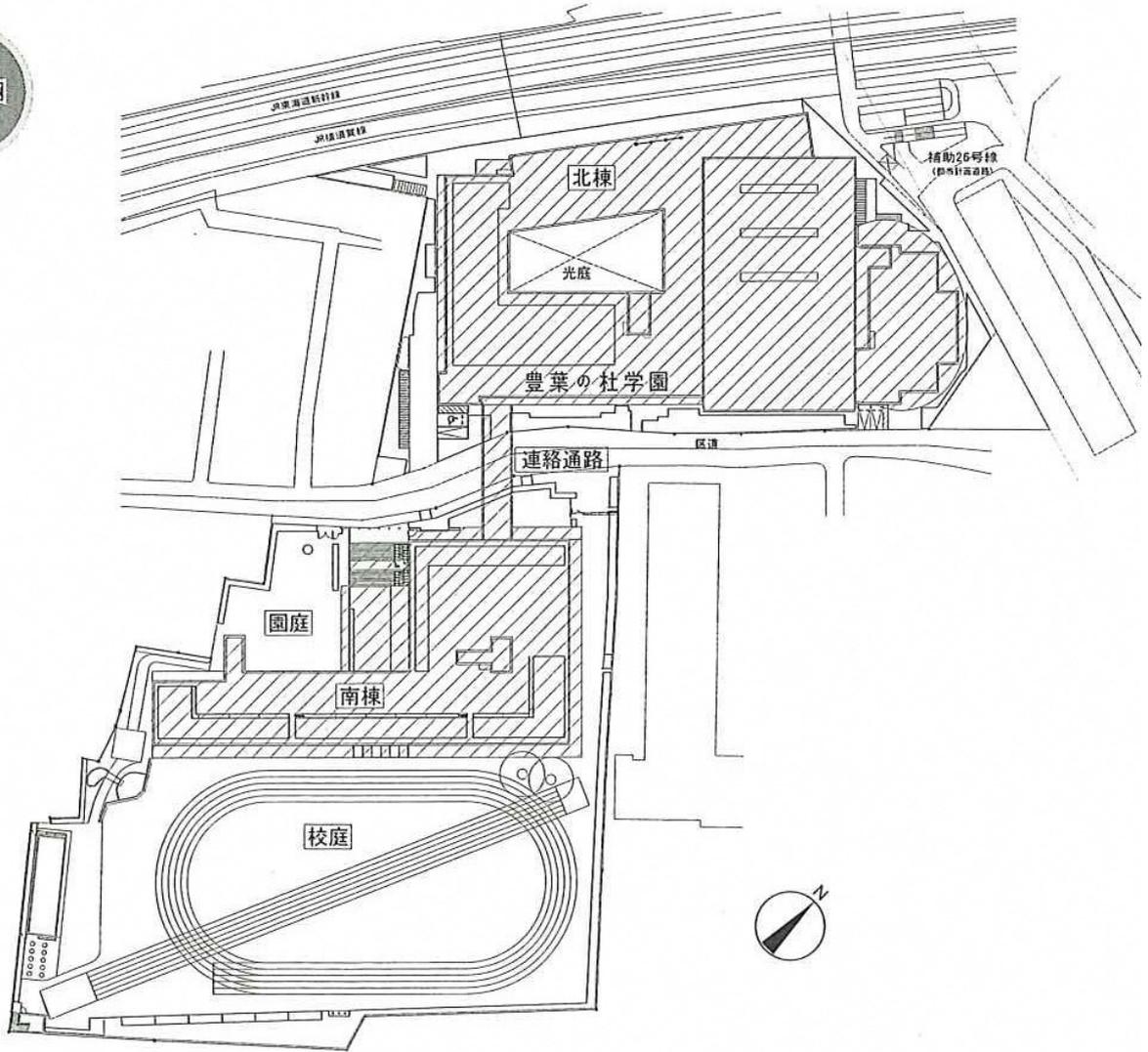


図3：施設配置図

出典

図1：学校案内（豊葉の杜学園ホームページより）

図2：『School Amenity』2014年7月号, p. 27, ボイックス株式会社

図3：『School Amenity』2004年7月号, p. 33, ボイックス株式会社

## ■港区立赤坂小学校・中学校等（東京都港区）

### 概要・沿革

- ・既存の小学校・中学校・幼稚園および図書館の敷地に、小学校・中学校・幼稚園を一体的に施設整備（赤坂中学校は改築、赤坂小学校は改修、中之町幼稚園は改築）。小中学校は、令和5年度に施設一体型小中一貫教育校として開校予定。

### 施設の配置

- ・南側の敷地に小中一貫校としての新校舎、グラウンド、幼稚園園舎を置き、新校舎と北側敷地の小学校既存校舎を連絡通路で連結している。
- ・幼・小中の交流・連携のための交流スペースを幼・小中一貫教育の中心に配置している。
- ・地域からの動線を考慮し、赤坂通りからアクセスしやすい位置に地域開放エリア（体育館、校庭、プール、地域活動施設、子育て支援施設、幼稚園園庭）を設けている。

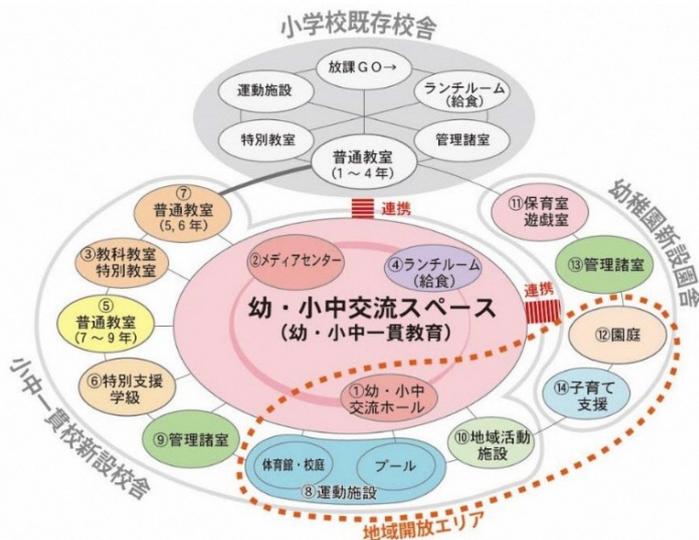


図1：施設が構成する機能のイメージ図

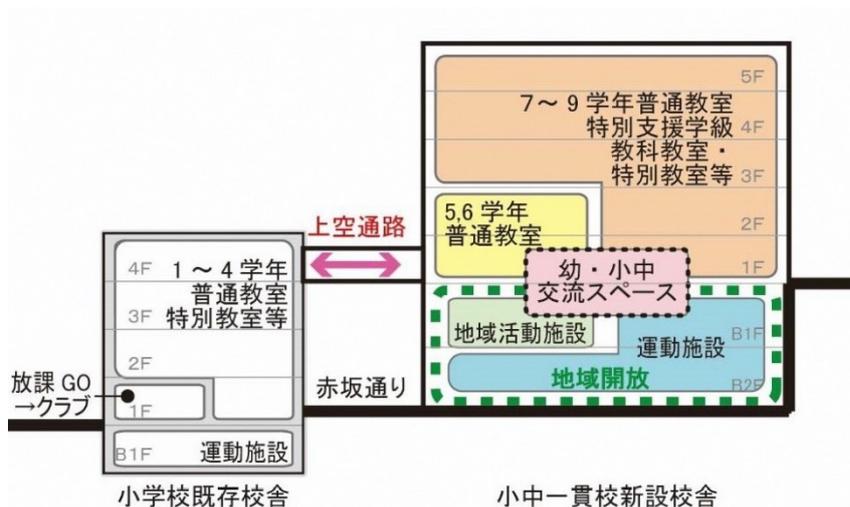
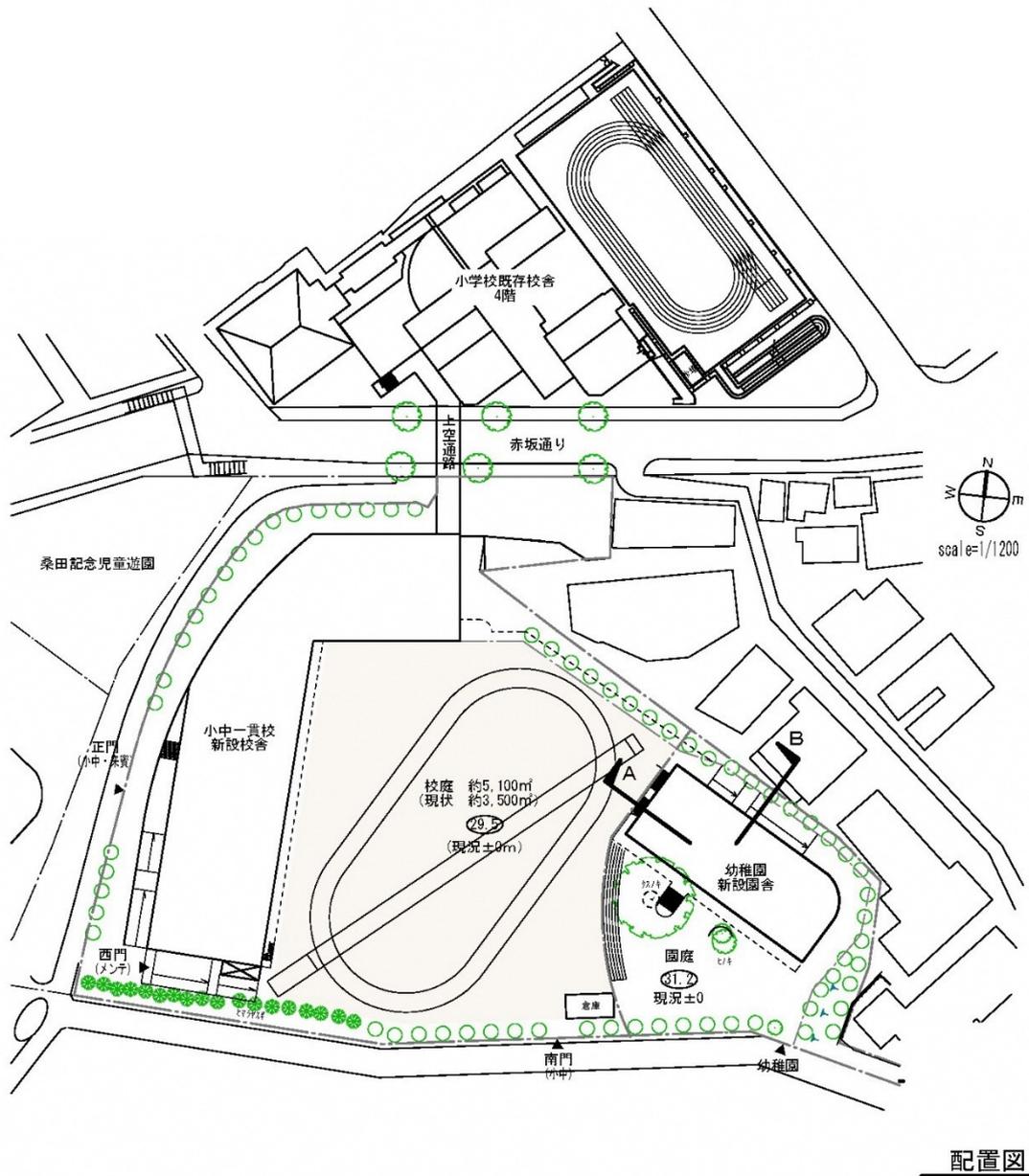


図2：施設断面イメージ図



配置図

図3：施設配置図

出典

図1～3：港区立赤坂中学校等施設整備基本構想・基本計画概要版